

2022年11月16日

## スカイマークの累計搭乗者数が1億人を突破

スカイマークの累計搭乗者数が、2022年11月6日(日)に1億人を突破しました。本日、2022年11月16日(水)、SKY009便(羽田発福岡行)とSKY613便(羽田発宮古(下地島)行)の出発前に記念イベントを実施しました。



宮古(下地島)に向かう613便 ピカチュウジェット BC1

スカイマークは、日本の航空業界における規制緩和により認められた新規航空企業の第1号として1998年9月19日に羽田=福岡線で初就航しました。現在は国内12空港、23路線を運航しています。

2015年の民事再生後、新生スカイマークとして約7年間、安全確保を前提に高い運航品質とシンプルで心のこもったサービスを身近な運賃で提供する独自のビジネスモデルを追求してまいりました。それにより、2017年から5年連続定時運航率第1位を達成し、JCSI(日本版顧客満足度指数)調査の「国内長距離交通部門」においても2020年度と2022年度顧客満足第1位を獲得するなど、多くのお客様からご支援いただいております。

スカイマークは、今後も「安全・安心・快適・身近」な空の旅をお客様にご提供できるよう、全社一丸となって取り組んでまいります。

ご注意:この文書は当社の企業情報等の提供を目的としており、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。  
また、本記者発表文に記載されている当社の計画、見通し、予測、予想その他の将来情報については、本記者発表文の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の結果は、国内外の経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合、外国為替相場の変動等により、本記者発表文の内容又は本記者発表文から推測される内容と大きく異なることがあります。  
本記者発表文は、米国における証券の募集又は販売を構成するものではありません。当社普通株式は1933年米国証券法に従って登録がなされたものでも、また今後登録がなされるものでもなく、1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の募集又は販売を行うことはできません。

<参考>

2006年 3月 累計搭乗者数 1000万人突破

2014年 8月 累計搭乗者数 5000万人突破

2017年 9月 累計搭乗者数 7000万人突破

2020年 10月 累計搭乗者数 9000万人突破

以上

ご注意:この文書は当社の企業情報等の提供を目的としており、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。  
また、本記者発表文に記載されている当社の計画、見通し、予測、予想その他の将来情報については、本記者発表文の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の結果は、国内外の経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合、外国為替相場の変動等により、本記者発表文の内容又は本記者発表文から推測される内容と大きく異なることがあります。  
本記者発表文は、米国における証券の募集又は販売を構成するものではありません。当社普通株式は 1933 年米国証券法に従って登録がなされたものでも、また今後登録がなされるものでもなく、1933 年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の募集又は販売を行うことはできません。